

美術 年間指導計画参考資料 資料のご活用にあたって ・本資料の配当時間数は、日本文教出版株式会社ホームページにて公開しています『題材内容資料(評価規準例)』で示している配当時間のうちの、最も長い時間数を設定しております。 ・指導計画の作成にあたっては、各学校での実態に合わせて時間数をご検討ください。 ・題材配列の事例に関しましては、日本文教出版株式会社ホームページの『年間指導計画例』もご参照ください。								
①題材名	②総ページ数	③配当時間数	④学習内容	⑤学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑥③の教材・学習活動の概要、配当時間数( )内 ※学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動が可能と判断した理由	⑦⑤感染症対策の観点から、指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑧⑥⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数 ※感染症対策の観点から指導順序を変更すべきと判断した理由	⑨⑦⑧の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
私との対話	p.8～11	8	○自分を見つめ、自分の気持ちや性格、夢や思いなどについて考え、主題を生み出す。 ○主題を基に構図、色彩などを検討し、自画像の構想を練る。 ○材料や用具、表現方法を工夫して、主題が表現できるように制作する。 ○友だちの作品を鑑賞し、その思いや意図、表現の工夫を感じ取り、話し合う。	○自分を見つめ、自分の気持ちや性格、夢や思いなどについて考え、主題を生み出す。 ○主題を基に構図、色彩などを検討し、自画像の構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5) ・アイデアスケッチに描いたり作文や詩を書く。自分自身の思いをノートに書きとめる。自分の表情を、鏡で確認したり、自分の写真を観察する。 (1)			6.5
空想の世界への誘い	p.12～13	8	○心の中を深く見つめ、想像力を働かせて空想の世界をイメージしながら主題を生み出す。 ○主題を基に、自分の体験や物語などから、新しい世界をイメージし、表現の構想を練る。 ○表現方法や、形や色彩、材料を工夫して表す。 ○友だちの作品を鑑賞し、その思いや意図、表現の工夫を感じ取り、話し合う。	○心の中を深く見つめ、想像力を働かせて空想の世界をイメージしながら主題を生み出す。 ○主題を基に、自分の体験や物語などから、新しい世界をイメージし、表現の構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5) ・事前に参考となる作品を調べたり自分の体験をもとにアイデアスケッチにまとめる学校の授業以外の場において実施可能 (1)			6.5
一瞬の光をとらえて	p.14～15	8	○天候や季節、時刻によって変化する光の表情について、美しいと感じた経験などを話し合い、光に対する考えを深める。 ○自然の光の美しさや変化などから感じ取ったことなどを基に、表したい風景の主題を生み出す。 ○主題を基に発想を広げ、イメージがより表れるよう、表現方法、構図、色彩などを考え構想を練る。 ○材料や用具の使い方を工夫して自分が感じ取った光の美しさを表す。 ○友だちの作品を鑑賞し、その思いや意図、表現の工夫を感じ取り、風景から受ける思いについて話し合う。	○自然の光の美しさや変化などから感じ取ったことなどを基に、表したい風景の主題を生み出す。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5) ・自然の光の美しさや変化を自分なりに観察することは学校の授業以外の場において実施可能 (0.5)			7
問題意識を形に	p.16～17	8	○現代社会の抱える問題や課題をとらえて表現した美術作品を鑑賞し、着想点や表現方法の工夫などを感じ取り理解する。 ○環境や平和、災害復興などの問題をとらえて主題を生み出す。 ○主題を基に発想を広げ、表現方法、構成や色彩などを考え構想を練る。 ○材料や表現方法を工夫して、効果的に表現する。 ○友だちの作品を鑑賞し、その思いや意図、表現の工夫からどのようなメッセージを伝えようとしているのかを考え、その思いについて話し合う。	○現代社会の抱える問題や課題をとらえて表現した美術作品を鑑賞し、着想点や表現方法の工夫などを感じ取り理解する。 ○環境や平和、災害復興などの問題をとらえて主題を生み出す。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5) ・環境や平和、災害復興などの問題を、美術で表現できることを考えながら自分なりに調べることは学校の授業以外の場において実施可能 (1)			6.5
ここでシャッターを切った理由	p.18～19	2	○写真作品を鑑賞し、感じたことや考えたことについて話し合う。 ○アングルやシャッター速度、ピントなど撮影の工夫を理解し、それらが作品の印象に与える効果に注目し、作者の心情や意図と表現の工夫などについて考えをまとめる。	○写真作品を鑑賞し、感じたことや考えたことについて考え、書きとめる。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5)			1.5
イメージを形で表現しよう	p.20～21	8	○立体による塊や動きの表現に関心をもち、イメージを追求するための様々な形の工夫を知る。 ○具体物や心の中のイメージなどから主題を生み出す。 ○主題を基に、塊から感じる存在感や、形から感じる動きなどを生かして表したい形を考え構想を練る。 ○いろいろな方向から見て、立体としての塊や量感、動きを感じながら材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う方法を工夫して制作する。 ○友だちの作品を鑑賞し、その思いや意図、表現の工夫などを感じ取り、その思いについて話し合う。	○立体による塊や動きの表現に関心をもち、イメージを追求するための様々な形の工夫を知る。 ○具体物や心の中のイメージなどから主題を生み出す。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5) ・具体物や心の中のイメージをアイデアスケッチに書きだすことは学校の授業以外の場において実施可能 (1)			5.5

①題材名	②総ページ数	③ 配当 時間 数	④ 学習 内容	⑤学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑥③の教材・学習活動の概要、配当時間数( )内 ※学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動が可能と判断した理由	⑦感染症対策の観点から、指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑧⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数 ※感染症対策の観点から指導順序を変更すべきと判断した理由	⑨③⑤の教材に係る配当時数を除いた、学校の授業が必要な時数
共同制作の魅力	p.22～23	8	○共同制作について、学校全体や学年、クラスで意見を出し合い、主題を生み出す。 ○主題を基に、制作の仕方、構成や色彩の工夫などについて友だちと意見を出し合い、構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かし、組み合わせなどを工夫し、よりよいものになるよう共同で意見を出し合いながら、見直しをもって制作する。 ○協力してつくったことで生まれた作品の魅力について話し合い、共同制作の素晴らしさを味わう。	○共同制作について、学校全体や学年、クラスで意見を出し合うために、自分の考えをまとめる。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5)	○共同制作について、学校全体や学年、クラスで意見を出し合い、主題を生み出す。 ○協力してつくったことで生まれた作品の魅力について話し合い、共同制作の素晴らしさを味わう。	※学校全体や学年、クラスで意見を出し合うため検討が必要(0.5) ※共同制作作品の魅力について話し合うため検討が必要(0.5)	7
刻まれた祈り	p.24～29	3	○仏像を鑑賞し、感じたことや、考えたことなどについて話し合う。 ○時代や種類、作者による特徴などを理解し、それぞれの仏像のよさや美しさ、作者の願い、創造的な表現の工夫などを感じ取り、作品から受ける思いについて意見を述べ合う。	○仏像を鑑賞し、感じたことや、考えたことなどについてまとめる。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5) ・修学旅行の内容にあわせて調べることは学校の授業以外の場において実施可能(0.5)			2
「ゲルニカ」は語る	p.30～31	2	○作品から時代背景や作者の心情などを読み解き、美術のもつ力について意見を交わす。 ○作品を鑑賞し、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品から受ける思いについて意見を述べ合う。	○作品を鑑賞する。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5)			1.5
魅力が伝わるパッケージ	p.32～33	8	○パッケージデザインの働きについて考え、その工夫点について話し合う。 ○多くの人に製品の魅力が伝わるようなパッケージを発想し、形や色彩の効果などを考え構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かし、制作の手順などを総合的に考え、見直しをもってパッケージのデザインをする。 ○作者の意図を考え、造形的な美しさなどを味わい、暮らしを豊かにするデザインについて話し合う。	○パッケージデザインの働きについて考え、その工夫点について考える。 ○多くの人に製品の魅力が伝わるようなパッケージを発想し、形や色彩の効果などを考え構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5) ・世の中で使われているパッケージ作品の特徴や魅力について、事前に考えてまとめる。自分が発想構想したパッケージデザインを、アイデアスケッチや、企画書にまとめてみることは学校の授業以外の場において実施可能(1.5)			6
光と影の空間演出	p.34～35	8	○光と影の演出により、作品や空間の雰囲気が変わることを理解し、その具体的な効果について話し合う。 ○作品や空間のイメージを考え、どのように演出すれば効果的なのか、形や色彩、使用する材料、光の当て方や透過性などを考え構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かし、制作の手順などを総合的に考えて制作をする。 ○友だちの作品を鑑賞し、その思いや意図、表現の工夫を感じ取り、空間演出の効果などについて話し合う。	○光と影の演出により、作品や空間の雰囲気が変わることを理解し、その具体的な効果について考え、書きとめる。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5)			7.5
自分たちの生活の場を飾ろう	p.36～37	10	○空間演出や空間デザインを鑑賞し、その意味や方法などについて話し合う。 ○学校生活が楽しくなる空間のイメージを発想し、場所や方法、形や色彩の効果を考え構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かし、空間を工夫して制作する。 ○空間の演出効果やイメージの変化を感じ取り、暮らしを美しく豊かにするデザインについて話し合う。	○空間演出や空間デザインを鑑賞し、その意味や方法などについて考える。 ○学校生活が楽しくなる空間のイメージを発想し、場所や方法、形や色彩の効果を考え構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5) ・学校生活が楽しくなる空間のイメージを発想し、アイデアスケッチにまとめてみることは学校の授業以外の場において実施可能(1)			8.5
生活を彩る染めの味わい	p.38～39	7	○染色によってつくり出された作品を鑑賞し、色や模様的美しさ、自然とのつながりから生まれた造形の美について話し合う。 ○目的や条件、色彩や模様との調和を考え構想を練る。 ○伝統的な技法やデザインの意図に合った材料や用具を工夫し、手順などを考えながら制作する。 ○作品を鑑賞し、暮らしを豊かにする美しさやデザインの働きについて、感じ取ったことや考えたことを話し合	○染色によってつくり出された作品を鑑賞し、色や模様的美しさ、自然とのつながりから生まれた造形の美について考える。 ○目的や条件、色彩や模様との調和を考え構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5) ・染色によってつくり出された作品を調べてみることは学校の授業以外の場において実施可能。(0.5)			6

①題材名	②総ページ数	③学習内容	④学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤③の教材・学習活動の概要、配当時間数( )内 ※学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動が可能と判断した理由	⑥感染症対策の観点から、指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数 ※感染症対策の観点から指導順序を変更すべきと判断した理由	⑧③⑤の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
暮らしを心地よくする インテリア	p.40～41	8 ○使う人や場所のことを考えた美しいデザインを鑑賞し、生活空間にもたらず変化や豊かさについて話し合う。 ○機能性と美しさや楽しさなどの視点から、形や色彩、材料などの効果を考え構想を練る。 ○材料や用具を生かし、耐久性や仕上がりの美しさ、手順などを総合的に考えて制作する。 ○作品を使ったり飾ったりして鑑賞し、作者の意図や表現の工夫を感じ取り、暮らしを豊かにするデザインの働きについて、感じたことや思ったことをレポートにまとめる。	○使う人や場所のことを考えた美しいデザインを鑑賞し、生活空間にもたらず変化や豊かさについて考える。 ○機能性と美しさや楽しさなどの視点から、形や色彩、材料などの効果を考え構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5) ・使う人や場所のことを考えた美しいデザインを自分なりに調べまとめることは学校の授業以外の場において実施可能(0.5)			7
自然を愛でる空間	p.42～43	2 ○自然の美しさを空間の中に取り入れた桂離宮の庭や建物を鑑賞し、日本の自然や四季風土を生かした設えや装飾について考える。 ○自然を装飾や材料に生かし、自然と共生してきた日本人の美意識や文化について意見を述べ合う。	○自然の美しさを空間の中に取り入れた桂離宮の庭や建物を鑑賞し、日本の自然や四季風土を生かした設えや装飾について考える。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5)			0.5
デザインと環境	p.44～45	6 ○環境に目を向け、これからのデザインに求められる役割や働きについて考える。 ○自然を生かしながら人も豊かになれるような建物や空間のデザインについて考え、構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かし、形や色彩、制作の手順などを総合的に考え、見直しをもって制作する。 ○環境や自然に配慮したデザインのプレゼンテーションを行い、感じ取ったことや考えたことを述べ合う。	○環境に目を向け、これからのデザインに求められる役割や働きについて考える。 ○自然を生かしながら人も豊かになれるような建物や空間のデザインについて考え、構想を練る。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5) ・環境に目を向け、これからのデザインに求められる役割や働きについて考え、ノートなどにまとめてみることは学校の授業以外の場において実施可能(0.5)			5
デザインで変える 現在と未来	p.46～47	2 ○問題を解決したり、未来を志向したりするためのデザインに関心をもち、今日や将来においてデザインの果たす役割について考える。 ○作品のよさや美しさ、つくり手の考えと表現の工夫を感じ取り、デザインの果たす役割について意見を述べ合う。	○問題を解決したり、未来を志向したりするためのデザインに関心をもち、今日や将来においてデザインの果たす役割について考える。	・事前に教科書の掲載作品例を鑑賞しておくことは学校の授業以外の場において実施可能(0.5) ・問題を解決したり、未来を志向したりするためのデザインとは何かを調べることは学校の授業以外の場において実施可能(0.5)			1